

平成29年度 日本解剖学会奨励賞受賞者講演

日 時：2018年3月30日(金) 8：45～10：25

会 場：A会場 [E棟1F 大講義室]

座 長：野田 泰子(自治医科大学医学部解剖学講座解剖学部門)

演 題：1. 多様な生得的行動を制御する内側視索前野の機能解剖学的研究

“Functional neuroanatomy on the medial preoptic area regulating instinctive behaviors”

恒岡 洋右(東邦大学医学部医学科解剖学講座微細形態学分野)

2. マウス精巣の解剖学的基礎

“Anatomical basis of mouse testis”

仲田 浩規(金沢大学医薬保健研究域医学系組織細胞学)

3. 神経解剖学を基盤としたパーキンソン病責任分子 α -シヌクレインの機能解析

“Neuroanatomical study of the physiological function of α -Synuclein, a key molecule in Parkinson's disease”

田口 勝敏(京都府立医科大学大学院医学研究科生体構造科学)

4. 神経栄養因子プロサポシンの機能解析

“Functional analysis of neurotrophic factor prosaposin”

鍋加 浩明(愛媛大学大学院医学系研究科解剖学・発生学分野)

5. 顎顔面領域における“筋-腱-骨複合体”の発達メカニズム

“Developmental mechanism of muscle-tendon-bone complex in the craniofacial region”

山本 将仁(東京歯科大学大学院解剖学講座)